



仕事の質とスピードを高める 論理的思考と問題解決法

— 主体的に問題を発見し、「本質的な原因」を見極め、解決へと導くスキルを身につける —

講師 ビジネス ディベロップ サポート
代表

大軽 俊史 氏
(略歴裏面)

日時 2022年11月8日(火) 9:30～16:30
(接続開始8:45 会場受付9:00)

会場 ちゅうぎん岡山駅前ビル 4F 会議室
もしくは Zoomによるオンライン受講

定員 会場:20名・オンライン:20名
※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

●セミナーのねらい

対象 若手・中堅社員の皆さま

今や現場では次々に問題が発生し、ドンドン解決していかなければ現場が機能しなくなります。また、問題もますます複雑化しています。現場で実務を推進している方こそ、論理的思考を身につけ、仕事や職場の問題点を主体的に見出し、解決する力が求められます。

本セミナーでは、仕事の問題を主体的に(正確且つスピーディー)に発見し、課題を特定し、解決策を導くための手段として論理的思考の手法を学習していただきます。また、具体的事例・演習を通して改善力・問題解決力の基礎を身につけていただきます。論理的思考を習得すると、説得力の高いパフォーマンスができ、仕事の生産性が高まります。

●セミナープログラム

※録音・録画はご遠慮願います。

1 問題解決スキルの世界へようこそ! ～慣れれば世界観が変わります～

- (1) 今日からロジカル人材の仲間入り!【ディスカッション】
- (2) 論理的に考える(=ロジカルシンキング)とは?
- (3) 論理的に考えることは難解?
考え方はシンプル!3つのポイントとは?

2 職場の問題解決スキルを学ぶ意義とは?

- (1) 職場でこんな会話に心当たりはありませんか?
～非論理性の象徴的エピソードのご紹介～
- (2) 本テーマの習得は、仕事の生産性向上が究極の目的

3 問題解決に導く基本ステップとは?

- (1) 基本ステップの理解
- (2) ステップ0=日頃のアンテナ力とは?

4 1)ステップ1: 課題(=イシュー)特定力とは?

- ①課題(=イシュー)さえ明確になれば無駄は生じない
 - ②課題設定の重要性を裏付ける様々な事例考察
 - ③皆さまが自己紹介で述べられたイシューは?
- 【ディスカッション】

2)ステップ2&ステップ3: 表層問題と本質問題の違い

- ①表層問題への対応も一次的にはもちろん必要
- ②本質問題を捉えることも必要

5 短絡的思考に陥らないための考える枠組み 「MECE」思考とは?

- (1) MECE(思考)とは?
- (2) 「MECE分解」の演習【ディスカッション】
①友人を分解 ②従業員を分解
③顧客を分解 ④仕事を分解
- (3) 「MECE」の演習
①優秀な若手社員を分解すると?
②会社としてリモートワークが進まない原因を分解すると?

6 問題解決のために使える3つの思考道具とは? ～問題解決に導く様々な方法を知り、武器をつくる!～

- (1) なぜなぜ分析とは?定義と事例紹介
- (2) プレスト&KJ法とは?定義と事例紹介
- (3) ロジックツリーとは?定義と実習
テーマ:仕事の推進において上司から益々、信頼され、仕事を任せて頂くための対策とは?
【ディスカッション】

7 本研修のまとめ

● **講師略歴** / ビジネス ディベロップ サポート 代表 **大 軽 俊 史 氏**

同志社大学商学部卒。マーケティング企画会社での営業・企画を経て、平成9年から某シンクタンクにて経営コンサルティング活動に従事。事業戦略・営業戦略構築支援コンサルティングで大きな成果を出し独立。コンサルタント歴は20年以上、研修、講演日数は2500日を超える。ビジョン&事業戦略からマーケティング/組織/人事戦略という、経営戦略の一連のプロセスをワンストップで構築支援する数少ないコンサルタント。「人を惹きつける情熱を持った人材を養成する」ことを指導モットーとしている。笑顔・情熱・理論で社員のやる気に火をつけるパッションクリエイターとして、クライアントより絶大な信頼を得ている。近年では、オンライン研修を含め、コロナ禍の2020年度を除き、年間200日以上セミナー・研修講師を担当する。

● **お申込手続き**

- お申込方法
 - ①当研究所ホームページからお申込み下さい。
(<http://www.okayama-eri.or.jp/>)
 - ②会場受講をご希望の場合は、下記の【会場受講申込書】にご記入のうえ、ファクシミリでもお申込みいただけます。
- 受講料のお支払い方法

開催日の約2週間前をめぐに、請求書、振込用紙をお送りいたします。開催日の前日までにお振込みください。(会場受講をご希望の方には受講票を同封します。)
- 受講のキャンセル

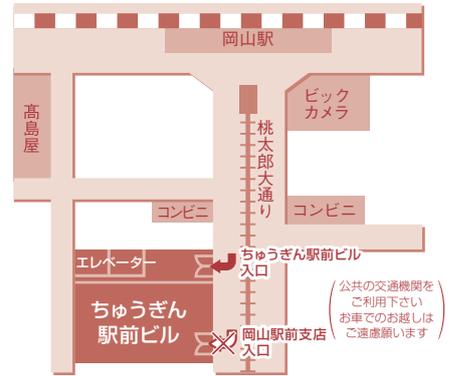
開催日の2営業日前の17時までにご連絡ください。入金済みの受講料を全額ご返金致します。その後のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。ご了承ください。なお、ご都合により代理出席は差し支えありません。
※オンライン受講をご希望の場合は、資料発送後のキャンセルは受講料を申し受けます。ご了承ください。

● **受講料** (テキスト代を含む)

| | |
|--------|-------------|
| 維持会員 | 8,800円(税込) |
| 賛助会員 | 13,200円(税込) |
| 会員でない方 | 26,400円(税込) |

※昼食のご用意はしておりません。各自でお取りください。

● **会場案内** **ちゅうぎん岡山駅前ビル 4F**
岡山市北区本町2-5



お申込み
問合せ先

一般財団法人 **岡山経済研究所**

〒700-0823 岡山市北区丸の内1丁目15-20 TEL:086-234-6534 FAX:086-231-5303
E-mail: ori@mx.mesh.ne.jp URL <http://www.okayama-eri.or.jp/>

ハイブリッド型セミナーのオンライン受講について

講師・事務局・受講者をパソコン・タブレットでつなぎ、会場受講者とともにリアルタイムで講義に参加します。WEB会議システム「Zoom」を利用します。

お申込み
あたり

- 当研究所ホームページからのみのお申込みとしています。受講者メールアドレスの入力を必ずお願いします。受講者メールアドレスへご案内(接続URL)をお送りいたします。
- インターネットが使用できる環境(インターネット環境、Zoomソフトダウンロード、カメラ、マイク、ヘッドセット等)が必要です。<ネットワーク>通信速度30Mbpsを推奨 ※公衆・フリー Wi-Fi、デザリングの利用は、接続が不安定になるため推奨しません。

今後はWeb申し込みがメインになります。

お申込み・詳細はこちら▶ [岡山経研セミナー](#)

検索

----- キリトリ線 -----

至 岡山経済研究所
FAX 086-231-5303

会場受講申込書 『仕事の質とスピードを高める論理的思考と問題解決法』11/8

| | | | |
|-------|---|-------|----|
| | | 年 月 日 | |
| フリガナ | 電話番号 () - | | |
| 会社名 | FAX番号 () - | | |
| 所在地 | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> | | |
| 申込責任者 | 氏名 (所属 役職) | | |
| 参加者 | 氏名 ()内にフリガナをご記入ください | 所属 | 役職 |
| | () | | |
| | () | | |
| 会員区分 | ア. 維持会員 イ. 賛助会員 ウ. 会員でない方 (該当に○印をおつけください) | | |

維持会員…年会費3万円お支払いの方、賛助会員…年会費1万円お支払いの方
当参加申込書にご記入いただいた情報は、受講票の交付、出欠の確認など、当セミナーの運営管理業務の目的のみに使用させていただきます。